

北海道大学病院内科 II に通院中の（または過去に通院・入院された）
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 疾患特異的 iPS 細胞を用いた自己免疫性疾患の病態解明・新規治療法開発に関する研究

[研究機関] 北海道大学病院（病院長 寶金 清博）

[研究責任者] 渥美 達也（内科 II・教授）

[研究の目的] 患者さんより樹立した iPS 細胞から病態の首座となる細胞の分化を行い、その機能を健常人のものと比較することにより、病態解明を行う。病態解明がなされた場合には、病態に適した新規治療薬の開発を行う。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

北海道大学病院内科 II に通院または入院中の北海道大学病院内科 II に通院または入院中の全身性自己免疫性疾患（全身性エリテマトーデス、シェーグレン症候群、関節リウマチ、ベーチェット病、血管炎症候群、自己炎症性筋疾患（多発性筋炎・皮膚筋炎）、再発性多発軟骨炎、成人発症スティル病など）患者のうち、①同意取得時において年齢が 15 歳以上の者②先行研究（自 013-0231）「自己免疫性疾患における疾患特異的 iPS 細胞」の参加にあたり十分な説明を受けた後、十分な理解の上、被験者（代諾者の場合を含む）本人の自由意思による文書同意が得られた患者で、検体提供が行われた方

●利用する検体および情報

検体：末梢血単核球から樹立した iPS 細胞（以前に研究用保管に同意いただいた分）

患者基本情報：年齢、性別

疾患情報：疾患名、治療内容、疾患活動性

血液検査結果：肝機能、腎機能、電解質、炎症反応、補体、各種自己抗体

画像診断検査結果

[個人情報の取り扱い]

この研究に関して、研究計画等をお知りになりたい場合は、支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、患者さん個人を特定できる個

人情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

患者さんからご自身の情報開示等の請求は、個々に対応いたします。

*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 内科 II 担当医師 渥美 達也

電話 011-706-5915 FAX 011-706-7710